



「社会保障の解体は許さない！介護保険制度の抜本改善を！！」
STOP！介護改悪 介護ウェーブ2015推進ニュース
-介護の“Big Wave”を広げよう！-

奈良民医連介護職部会
キャラクター「奈護さん」

秋の介護をよくするアクションウィーク (11月7日～14日)

千葉

11月8日、千葉民医連第2回介護活動研究交流集会で、参加者90名でメッセージボードを掲げての記念撮影をしました。また、介活研後に海浜幕張駅にて50名ではりきって駅頭宣伝署名行動を行い、雨のため30分でしたが、47筆の署名を集めました。「介護なんでも110番(11/11)」のチラシとポケットティッシュ、「9条・25条」のポケットティッシュの配布も同時に実行して、こちらは200ほど配布しました。(千葉 加藤久美)



京都 八坂神社前、60人で介護宣伝！！

11月7日(土)、2015年度の介護ウェーブ宣伝を行いました。例年、四条河原町で行っていましたが、今年は初めて八坂神社前で実施。通りの東と西に分かれて、総勢60人で介護署名を集めたり、介護ビラ入りのティッシュを配り、元気に宣伝を行いました。

今年は、介護職部会メンバーが運営の中心となり、司会や弁士を担いました。各法人の弁士とともに、介護現場の実情をアピールし、介護保険制度の改善や、介護報酬の引き上げ、介護職員の待遇改善などを自分たちの言葉で訴えました。

最後に集合写真を撮り、引き続き、介護を良くするため署名集めや「介護をよくするアクションウィーク」に

ちなんだ取り組みを行おうと決意しあって終了しました。
(京都「介護ウェーブ 2015NEWS NO.6」より)



長野 長野県連介護職リーダー養成講座開講中

いつでもどこでも誰もが安心して住み続けられる地域を目指していきましょう！と、講座の中で写真を撮りました。



11日には、長野県社保協と介護・認知症なんでも無料電話相談を行いました。

10時から16時まで実施。相談者は、午前2件、午後15件の合計17件。このうち16件は「NHKで電話相談を知った」とのこと。(午前の1件はNHKラジオで、午後の15件は午前の取材後に昼に放映したもので) NHKの威力を感じました。

相談内容は、多岐にわたっていて、「入所施設への不満」、「2割負担になったことへの不満」、「介護疲れ」、「ケアマネへの不満」、「認定判定への不満」、「介護労働者の労働条件への不満」など・・・。

相談員は、民医連3名、長厚労3名、認知症の人と家族の会1名、県労連労働相談員2名、県推協1名(事務局1名)の10名体制でした。(長野県社保協 湯浅より)

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：吉澤・諏佐(すさ)
☎03-5842-6451/ fax03-5842-6460 E-mail：min-kaigo@min-iren.gr.jp